

首都圏直下型地震を考える有志の会御中

07. 4. 17 中央区区長候補 佐藤たつお

貴会のご活動に敬意を表します。ご苦労さまです。

ご質問にお答えいたします。

質問1 回答1

質問2-1 回答3(耐震工事助成は最も重視されるべき対策で、上限を設けるなどの考えではなく、できる限り積極的な工事費助成をおこなう。)

質問2-2 回答3(前問に同じ)

質問2-3 回答5(前問に同じ)

質問2-4 回答3

質問3 回答4(ご提案の「協議会」の詳細がわかりませんが、設計士、工務店など民間関係方面の効果的にご協力をいただく仕組みは必要です)

質問4 回答5(巨額な費用を要する耐震工事なので、十分な公的助成が整わない前に、一方的に表示を義務付けることは疑問があります。あくまで国・都、自治体の責任を明確にするなかで、協力を仰ぐべきでしょう)

質問5 その他

築地市場を豊洲の東京ガス工場跡地に移転させようとの計画を東京都が強引に進めようとしています。豊洲は海面下の土地であり液状化が確実な埋立地です、しかも、ガス化工程で発生したシアン、ベンゼン、ヒ素などの有毒化学物質で土壌は汚染され、取除くことは事実上不可能と専門家も指摘しています。

築地市場の豊洲への移転は、直下型地震発生時に東京都民の台所を支える機能をマヒさせ、また「食の安全」の観点からも絶対に中止すべきです。